

2. 人口・世帯数

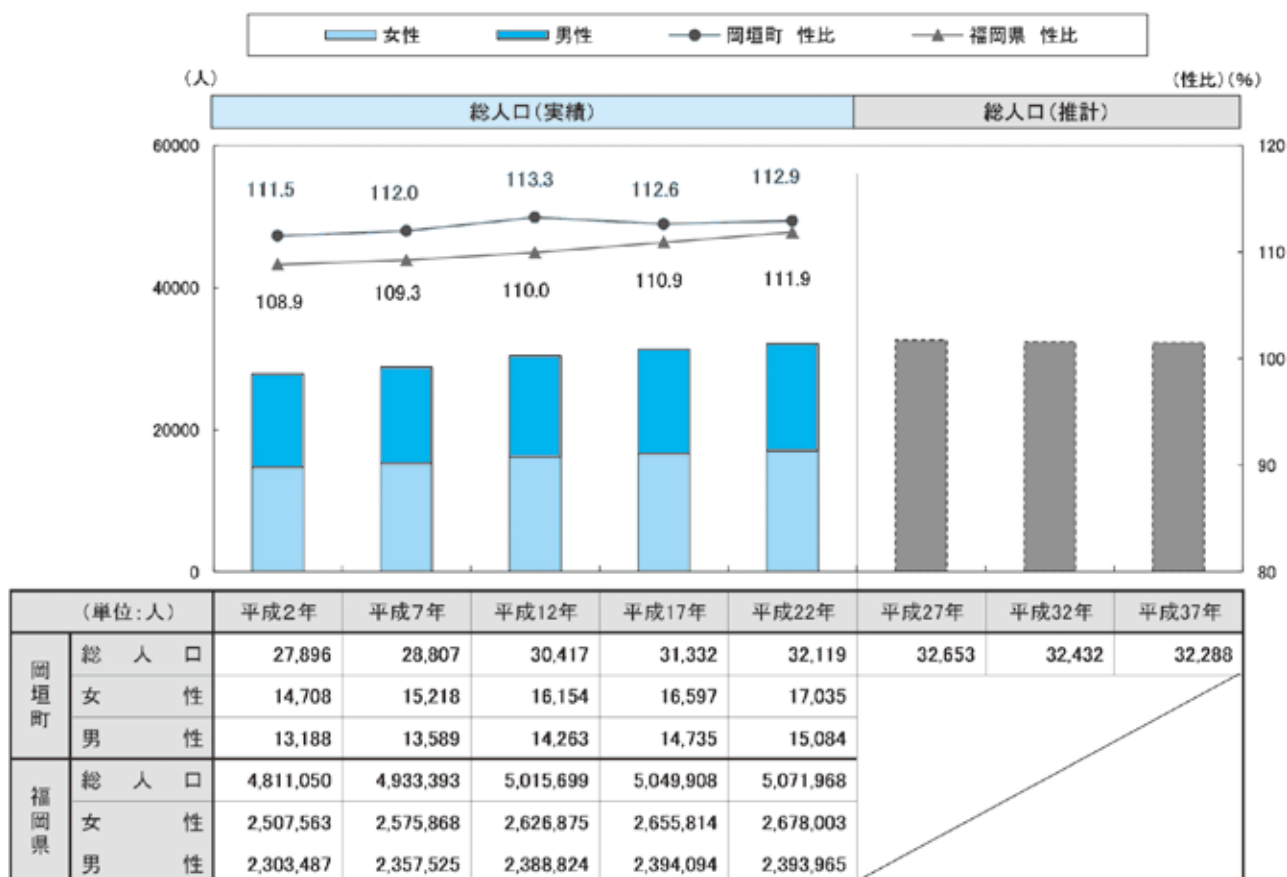
(1) 男女別にみた人口の推移

平成2年から平成22年までの岡垣町の長期的な人口推移を国勢調査で見ると、平成2年には総人口が27,896人でしたが、20年後の平成22年には32,119人と、4,223人増加しています。しかし、今後の人口推計では微減傾向に転じることが予測されています。

男女別にみると、平成2年に女性14,708人、男性13,188人であったのが、平成22年は女性17,035人、男性15,084人と、女性は2,327人増加、男性は1,896人増加しています。

男性人口を100とした場合の女性人口の割合（性比）をみると、平成2年は111.5%であったものが、平成22年は112.9%となっており、全人口のうち女性の割合が増加しています。これを福岡県内の女性の割合と比較すると、福岡県では平成2年108.9%から平成22年111.9%と、女性の割合が増加しています。これにより、岡垣町の女性の割合は福岡県よりも伸び率が小さいことがわかります。

＜男女別人口の推移＞



※性比＝女性人口／男性人口×100

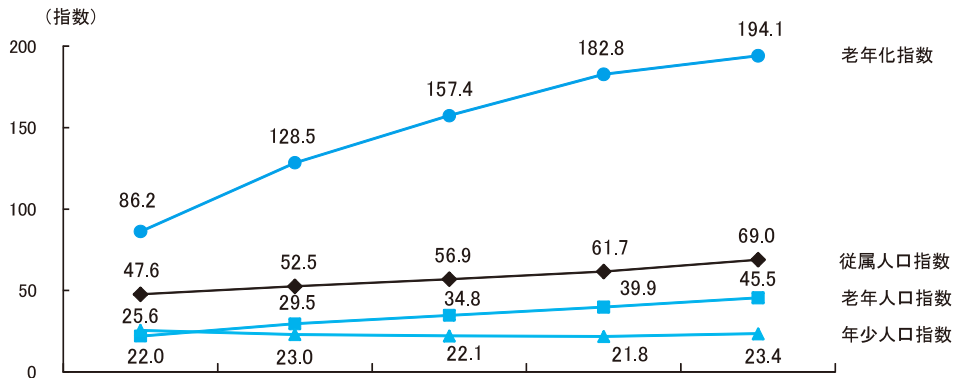
※平成27年以降の人口は総人口のみを表す

資料)各年国勢調査、岡垣町第5次総合計画

(2) 年齢3区分別にみた人口構成

平成2年から平成22年までの国勢調査による人口を年少人口(0~14歳)、生産年齢人口(15~64歳)、老年人口(65歳以上)に3区分し、各人口構造の指数から岡垣町における年齢構造の推移をみると、年少人口指数(生産年齢人口に対する年少人口の割合)は平成17年までは年々減少していたものの平成22年には平成17年から1.6ポイント増加しています。一方で、老年人口指数(生産年齢人口に対する老年人口の割合)は年々増加しています。このため老年化指数(年少人口に対する老年人口の割合)は平成7年以降100を大きく超えており、その後も増加しつづけています。これは年少人口が減少する一方で老年人口が増加し続け、老年人口と年少人口の数が逆転したことに起因しており、岡垣町でも少子高齢化が進行していることを示しています。なお、岡垣町の老年化指数は福岡県、全国のいずれの値をも上回っています。

<年齢3区分別人口構成の推移>



(単位: 人、指数)		平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	福岡県	全国
							(平成22年)	
総人口		27,896	28,807	30,417	31,332	32,119	5,071,968	128,057,352
年齢構成	A. 年少人口 (0~14歳)	4,830	4,342	4,288	4,226	4,454	684,124	16,803,444
	B. 生産年齢人口 (15~64歳)	18,889	18,884	19,380	19,382	18,998	3,227,932	81,031,800
	C. 老年人口 (65歳以上)	4,165	5,578	6,748	7,724	8,647	1,123,376	29,245,685
人口構造指数	老年化指数 (C/A×100)	86.2	128.5	157.4	182.8	194.1	164.2	174.0
	老年人口指数 (C/B×100)	22.0	29.5	34.8	39.9	45.5	34.8	36.1
	年少人口指数 (A/B×100)	25.6	23.0	22.1	21.8	23.4	21.2	20.7
	従属人口指数 ((A+C)/B×100)	47.6	52.5	56.9	61.7	69.0	56.0	56.8

注) 総人口は年齢不詳を含む

資料) 各年国勢調査

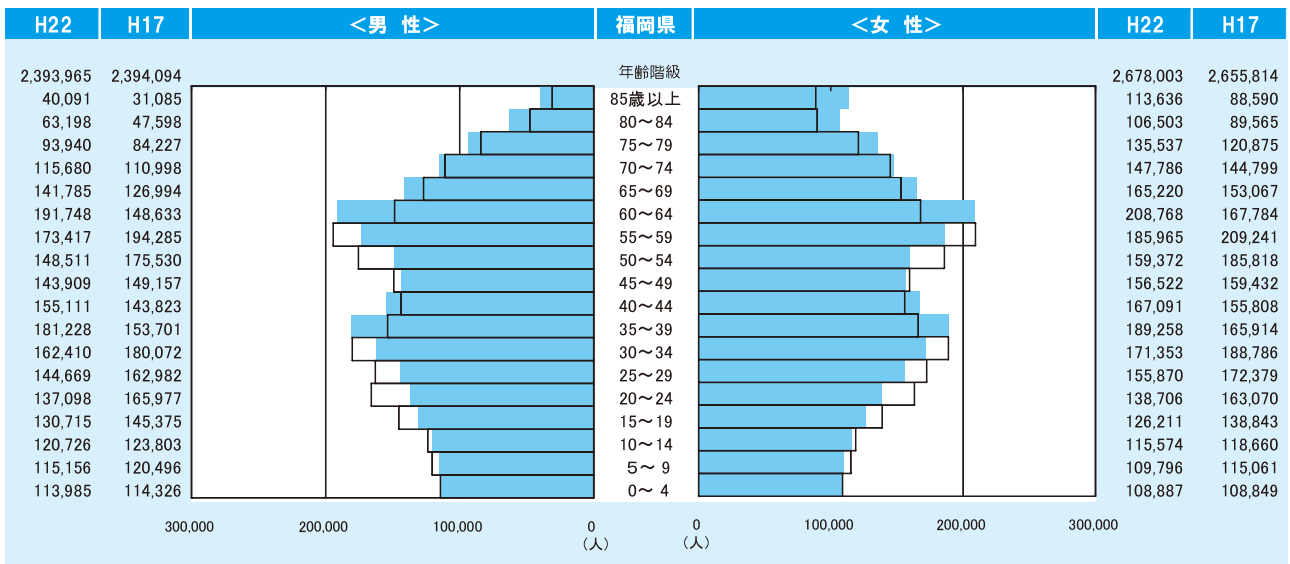
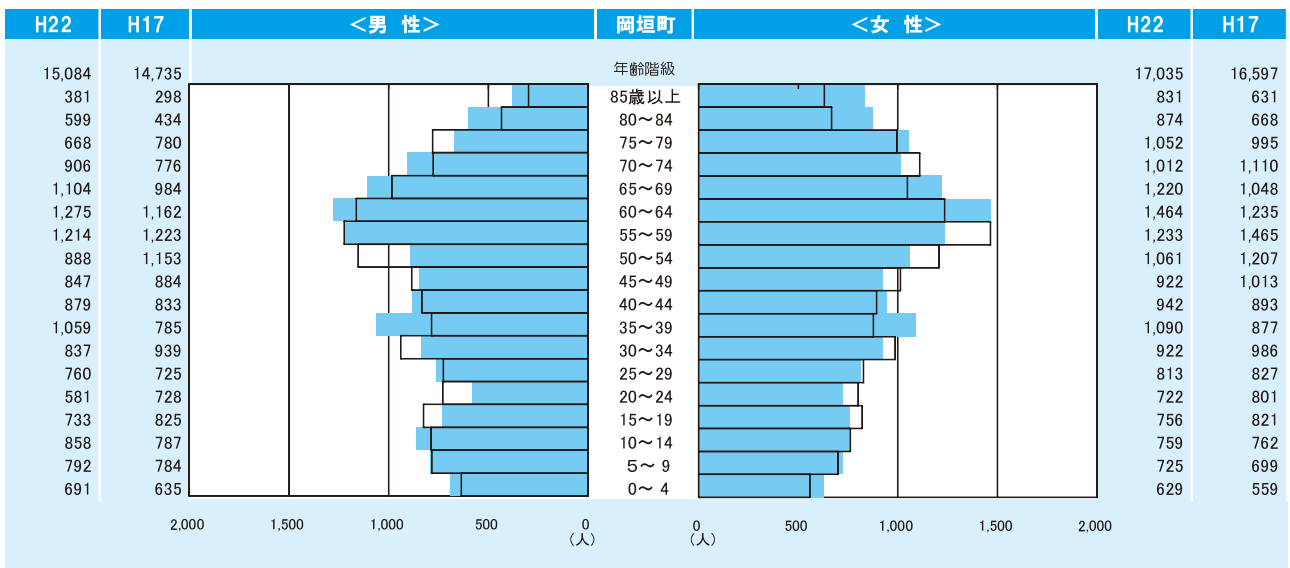
※従属人口指数…年少人口と老年人口が生産年齢人口に対して占める比率。働き手である生産年齢人口100人が年少者と高齢者を何人支えているかを示します。

(3) 5歳階級別人口ピラミッド

平成 17、22 年の国勢調査による 5 歳階級人口ピラミッドの比較を行うと、この 5 年間で女性の人口が増加しているのは、10 歳未満、30 代後半から 40 代前半及び 70 代前半をのぞく 60 歳以上の層です。男性もほぼ同様の傾向となっており、特に 60～64 歳の層は男女ともに最も人口が多くなっています。

福岡県と比べると、ピラミッドの形状はほぼ同じ形となっており、福岡県全体の傾向と同様に、岡垣町においても女性の高齢者層が増加しているといえます。

<5歳階級人口ピラミッド>



注)計は年齢不詳を含む

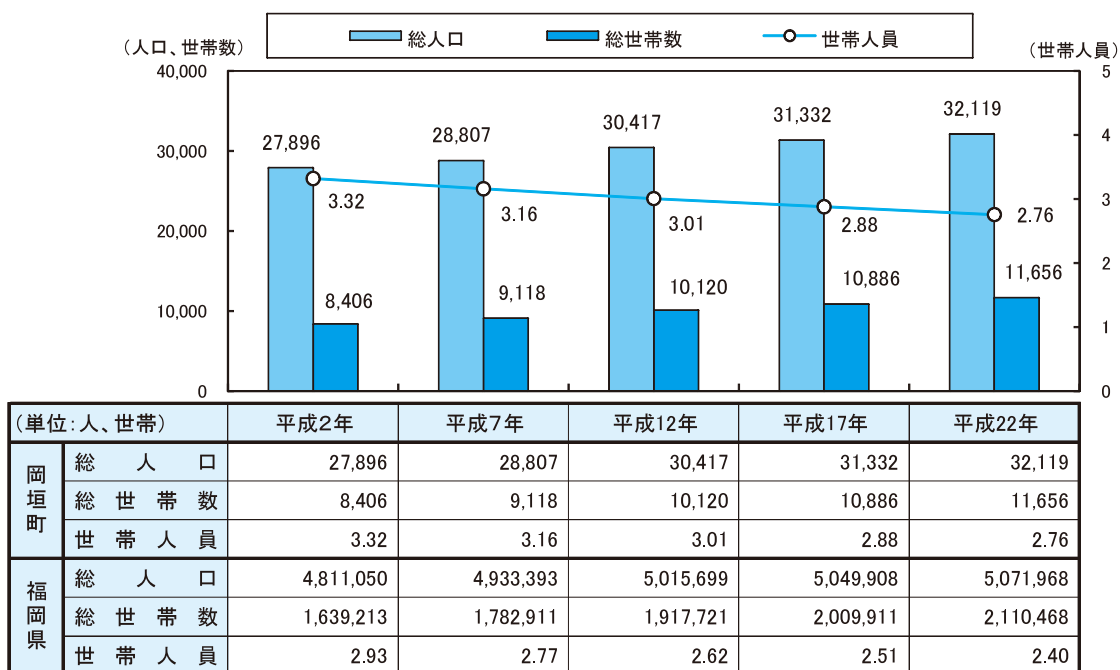
【凡例】 ■ 平成22年国勢調査 □ 平成17年国勢調査

(4) 世帯数・世帯人員の推移

平成2年から平成22年までの岡垣町の長期的な世帯数の推移を国勢調査でみると、平成2年には8,406世帯であったのが平成22年には11,656世帯と、20年間で3,250世帯増加しています。一方、世帯人員は減少傾向にあり、平成2年には3.32人/世帯であったのが平成22年には2.76人/世帯となっています。

なお、岡垣町の世帯人員は福岡県の値を上回っています。

<世帯数・世帯人員の推移>



注) 世帯人員 = 総人口 ÷ 総世帯数

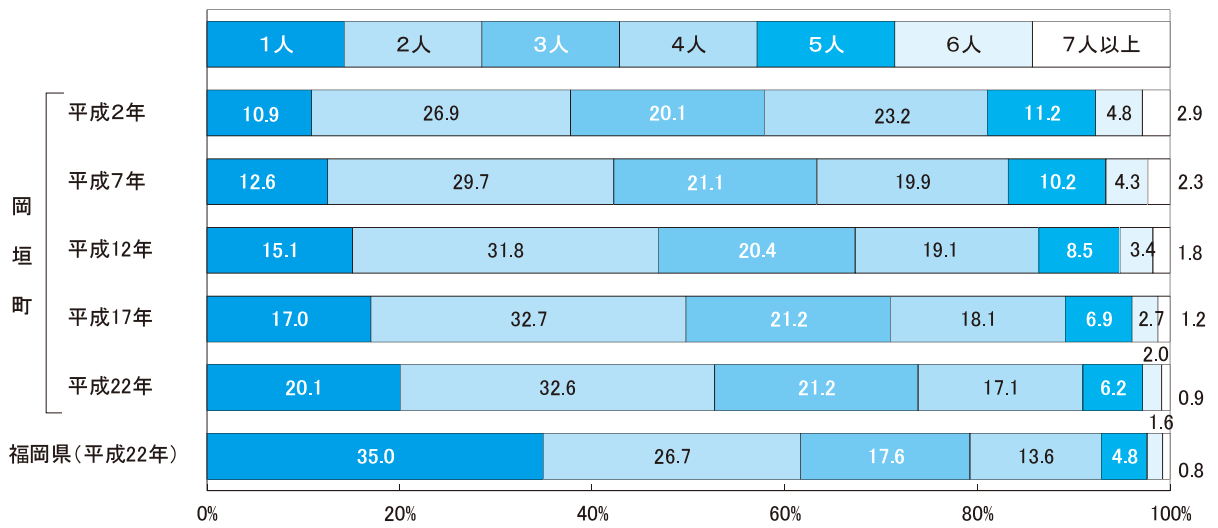
資料) 各年国勢調査

(5) 世帯人員別一般世帯数の推移

岡垣町における平成2年から平成22年までの、人数別における一般世帯数の推移を国勢調査で見ると、平成2年には10.9%であった1人世帯の割合が平成22年には20.1%と9.2ポイント増加しています。また、2人世帯の割合も平成2年の26.9%から平成22年の32.6%と5.7ポイント増加しています。

平成22年の岡垣町における一般世帯での世帯人員別の割合を福岡県の値と比較すると、1人世帯の割合のみ福岡県の値を下回り、それ以外の世帯は福岡県の値を上回っています。

<世帯人員別一般世帯数の推移>



		平成2年		平成7年		平成12年		平成17年		平成22年	
		実数(世帯)	指数	実数(世帯)	指数	実数(世帯)	指数	実数(世帯)	指数	実数(世帯)	指数
岡垣町	一般世帯総数	8,387	1.00	9,098	1.08	10,099	1.20	10,865	1.30	11,631	1.39
	1人	910	1.00	1,142	1.25	1,526	1.68	1,851	2.03	2,336	2.57
	2人	2,258	1.00	2,701	1.20	3,211	1.42	3,556	1.57	3,793	1.68
	3人	1,689	1.00	1,920	1.14	2,061	1.22	2,308	1.37	2,463	1.46
	4人	1,942	1.00	1,807	0.93	1,925	0.99	1,969	1.01	1,988	1.02
	5人	942	1.00	925	0.98	854	0.91	755	0.80	724	0.77
	6人	406	1.00	394	0.97	345	0.85	291	0.72	228	0.56
	7人以上	240	1.00	209	0.87	177	0.74	135	0.56	99	0.41
福岡県	一般世帯総数	1,623,805	1.00	1,774,183	1.09	1,906,862	1.17	1,984,662	1.22	2,106,654	1.30
	1人	393,846	1.00	490,053	1.24	576,717	1.46	630,031	1.60	736,339	1.87
	2人	355,506	1.00	417,544	1.17	478,630	1.35	521,351	1.47	563,201	1.58
	3人	292,510	1.00	319,928	1.09	345,328	1.18	361,459	1.24	370,069	1.27
	4人	336,833	1.00	320,658	0.95	308,072	0.91	300,131	0.89	287,110	0.85
	5人	147,458	1.00	137,996	0.94	124,572	0.84	110,986	0.75	100,365	0.68
	6人	62,989	1.00	57,014	0.91	48,236	0.77	40,162	0.64	33,277	0.53
	7人以上	34,663	1.00	30,990	0.89	25,327	0.73	20,542	0.59	16,293	0.47

注) 構成比は一般世帯を100とした時の比率

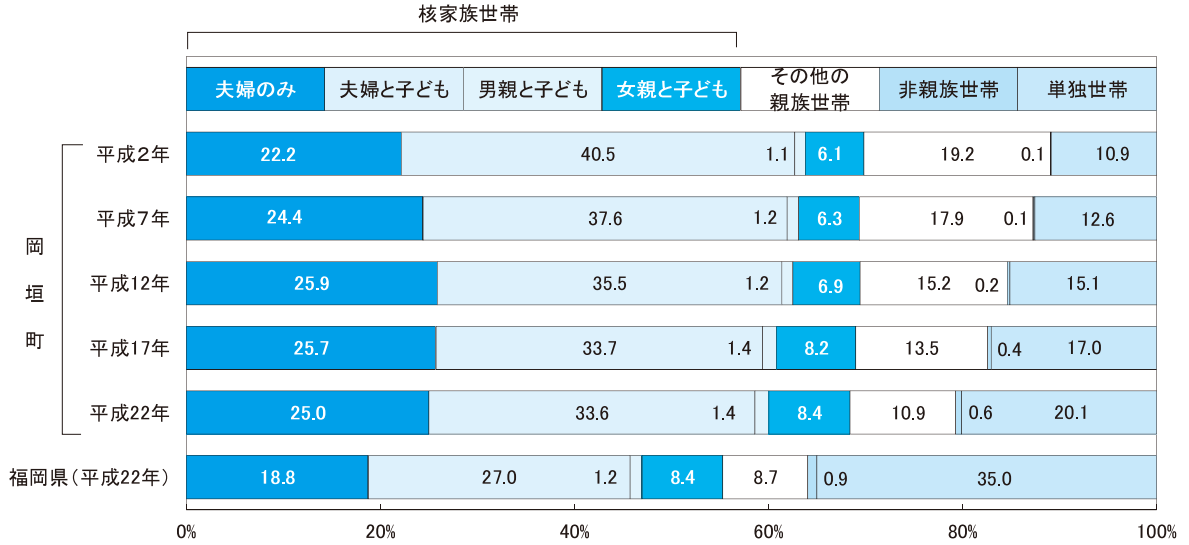
資料) 各年国勢調査

(6) 家族類型別一般世帯数の推移

岡垣町における平成2年から平成22年までの家族類型別一般世帯数の推移を国勢調査で見ると、平成2年には40.5%であった夫婦と子ども世帯の割合が平成22年には33.6%と6.9ポイント減少しています。一方で、夫婦のみ世帯の割合が平成2年の22.2%から平成22年の25.0%と2.8ポイント増加しています。

平成22年の岡垣町における一般世帯での家族類型別の割合を福岡県の値と比較すると、夫婦と子ども世帯、夫婦のみ世帯の割合がいずれも福岡県の値を上回っています。また、核家族世帯の割合が福岡県の値を上回っていることから、岡垣町は福岡県全体に比べて核家族化が進行していることがわかります。また、単独世帯は福岡県の値を大幅に下回ってはいるものの、年々増加の一途をたどっており、平成2年の約2倍となっています。

<家族類型別一般世帯数の推移>



		平成2年		平成7年		平成12年		平成17年		平成22年		
		実数(世帯)	構成比	実数(世帯)	構成比	実数(世帯)	構成比	実数(世帯)	構成比	実数(世帯)	構成比	
岡垣町	一般世帯総数	8,387	100%	9,098	100%	10,099	100%	10,865	100%	11,631	100%	
	核家族世帯	夫婦のみ	1,862	22.2%	2,218	24.4%	2,614	25.9%	2,794	25.7%	2,915	25.0%
		夫婦と子ども	3,398	40.5%	3,419	37.6%	3,584	35.5%	3,662	33.7%	3,905	33.6%
		男親と子ども	92	1.1%	107	1.2%	119	1.2%	154	1.4%	163	1.4%
		女親と子ども	508	6.1%	570	6.3%	696	6.9%	890	8.2%	976	8.4%
		その他の親族世帯	1,612	19.2%	1,629	17.9%	1,536	15.2%	1,470	13.5%	1,267	10.9%
	非親族世帯	5	0.1%	13	0.1%	24	0.2%	44	0.4%	66	0.6%	
単独世帯	910	10.9%	1,142	12.6%	1,526	15.1%	1,851	17.0%	2,336	20.1%		
福岡県	一般世帯総数	1,623,805	100%	1,774,183	100%	1,906,862	100%	1,984,662	100%	2,106,654	100%	
	核家族世帯	夫婦のみ	260,525	16.0%	305,350	17.2%	346,517	18.2%	369,671	18.6%	394,489	18.7%
		夫婦と子ども	595,046	36.6%	594,657	33.5%	589,607	30.9%	578,203	29.1%	567,730	27.0%
		男親と子ども	17,271	1.1%	19,664	1.1%	22,350	1.2%	24,783	1.2%	25,105	1.2%
		女親と子ども	112,653	6.9%	126,159	7.1%	144,850	7.6%	163,301	8.2%	176,112	8.4%
		その他の親族世帯	241,211	14.9%	233,122	13.1%	218,615	11.5%	206,523	10.4%	183,962	8.8%
	非親族世帯	3,253	0.2%	5,178	0.3%	8,206	0.4%	12,150	0.6%	19,646	0.9%	
単独世帯	393,846	24.3%	490,053	27.6%	576,717	30.2%	630,031	31.7%	736,339	35.0%		

注) 構成比は一般世帯を100とした時の比率

資料) 各年国勢調査

※一般世帯とは 一般世帯は、その世帯員の世帯主との続柄により、次のとおり区分されています。

- A 親族世帯…2人以上の世帯員からなる世帯のうち、世帯主と親族関係にある世帯員のいる世帯。
なお、その世帯に同居する非親族(住み込みの従業員など)がいる場合もここに含まれます。
 - B 非親族世帯…2人以上の世帯員からなる世帯のうち、世帯主と親族関係にある者がいない世帯。
 - C 単独世帯…世帯人員が1人の世帯。
- 今回は、親族世帯を5区分し、全体で7区分類型としています。